

住宅新報

学生の暮らしを支援

三好不動産 独自の育英制度

不動産管理の三好不動産（福岡市中央区）は、毎年実施している独自の学生向け育英支援制度『ゾウさんの贈りもの』で、福岡県内の大学や短期大学、専修学校の21年度

新入生を対象に、支援希望者の募集を始めた。募集枠は10人、受付は3月26日まで。

新入生に1人当たり月額2万円、年間24万円を返済を求めずに給付する。次世代を担

う若者の支援策の一環として今年で5回目となる。コロナ禍中の20年9月に実施したオンライン懇親会といった、新

しい交流の場も提供。同施設を開放したイベント、セミナーなどにも招待。社会貢献活動に参加を呼びかける。

として導入した。

運転席・助手席と後部座席の間に設置し、飛沫防止効果を高めた。顧客アンケートでは、「ウイルス対策が万全で安心して利用できた」と好評という。店内でもカウンターに「飛沫防止ボード」を設置。非対面のIT重説と、これに伴い、契約書などの必要書類を郵送で対応している。

部屋探し車両で感染防止

三好不動産 パネル設置

三好不動産（福岡市中央区）は、同社賃貸仲介店舗『スマイルプラザ』の全営業車（48

台）に「飛沫防止パネル」を設置し、1月9日に運用を開始した。コロナ禍の不安が広がる中、住まい探しの顧客のために、感染予防・拡大防止の対策を強化する新たな手法